

事務事業名		情報通信施設管理事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	総務部
総合計画体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	課・室	政策情報課
	政策	03	情報発信力の強化	係	情報統計係
	施策	01	広報広聴活動	内線電話	402
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	13目	情報通信施設費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	CATV加入者（豊田地域）	意図（どのような状態にしたいのか）	テレビ難視聴地域を解消により情報格差を是正し、併せて行政情報を含む様々な地域情報を提供するための設備の安定稼働を保持する。
	現状・課題	情報ネットワークシステムを良好な状態に保持し、十分な機能を確保するための保守管理を行っている。設備の老朽化に伴い、大規模な改修が見込まれる。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	豊田地域はテレビ難視聴地域であり、難視聴解消による情報格差是正のため旧豊田村で整備したCATV設備等の維持は市の責務である		
事務事業概要	地上デジタル放送、BS及びCSデジタル放送等の再送信、音声告知放送の放送を正常に利用できるように設備の維持管理を行うことを目的とする。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	情報ネットワークシステム伝送路設備保守管理業務委託		伝送路設備保守委託一式	
	伝送路等工事		6,000千円	

事務イン 事業プ ット	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円	16,273,000	15,670,000
補正・流用等		円			—
合計		円	16,273,000	15,670,000	17,242,000
決算（見込）額 A		円	10,159,862	15,670,000	—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円	10,159,862	15,670,000	17,242,000
R2は予算額	一般財源	円	0	0	0
正規職員数		人	0.48	0.54	0.54
人件費 B		円	3,088,320	3,478,680	3,478,680
総事業費 A+B		円	13,248,182	19,148,680	20,720,680
市民1人当たりコスト		円	310	450	489

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度	令和元年度	令和2年度
稼働率（365日×24h×99.5%＝停止43.8h以内）	維持	目標	— %以上	99.5 %以上	99.5 %以上
		成果	— %以上	— %以上	—
		目標			
		成果			—
成果指標と目標値を設定した理由	CATVサービスの安定提供を図るため、老朽化に伴い、障害発生頻度が高まっている伝送路設備について、迅速な復旧対応により稼働率を高く維持する必要がある。				

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	伝送路の老朽化に伴い、通信に障害が発生する頻度が上昇しているため、障害への対応体制を整え、迅速な復旧により視聴者への影響の軽減を図る。						

